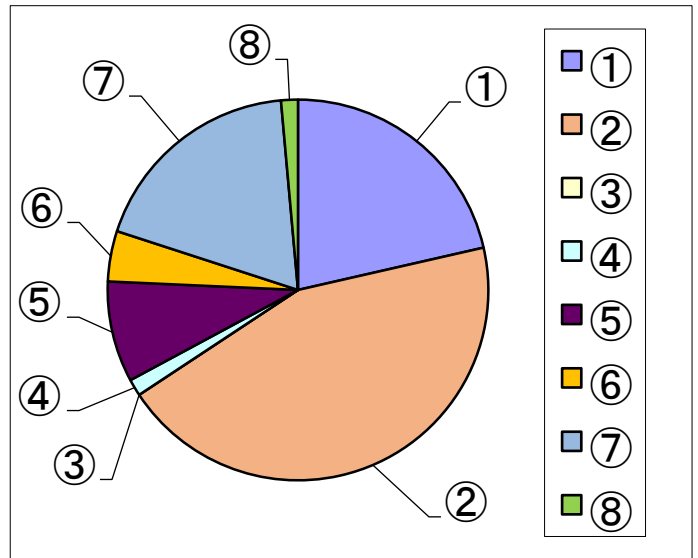


# 防災情報セミナー 【アンケート集約結果】

- 日時 平成29年11月2日(木) 13:10~16:20 (機器展示は12:30~17:00)
- 会場 国際ファミリープラザ2F ファミリーホール
- 主催 中国情報通信懇談会、中国総合通信局
- 後援 鳥取県、島根県、中国地方非常通信協議会
- 参加者数/アンケート回収数 120名/63名 (回収率 52.5%)

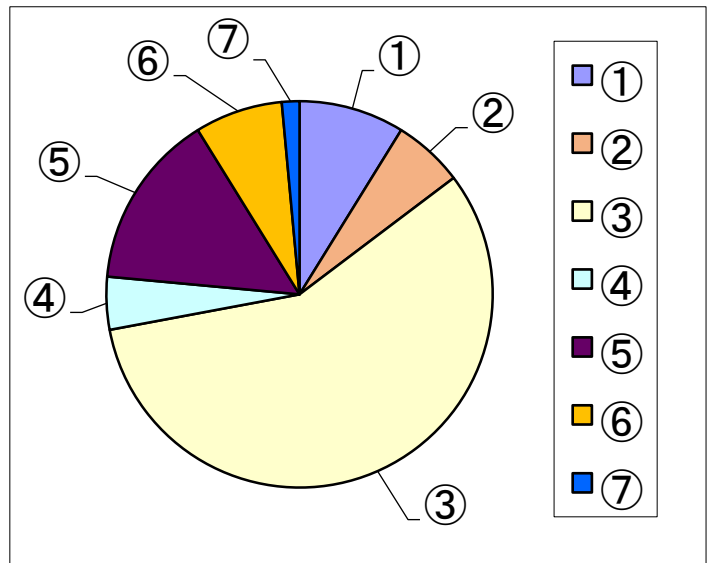
1 セミナーの開催を何でお知りになりましたか。(複数回答可)  
どこから

番号	回答数
① 中国情報通信懇談会	15
② 中国総合通信局	31
③ 鳥取県	0
④ 島根県	1
⑤ 中国地方非常通信協議会	6
⑥ 新聞等	3
⑦ 所属企業・団体からの周知等	13
⑧ その他	1
計	70



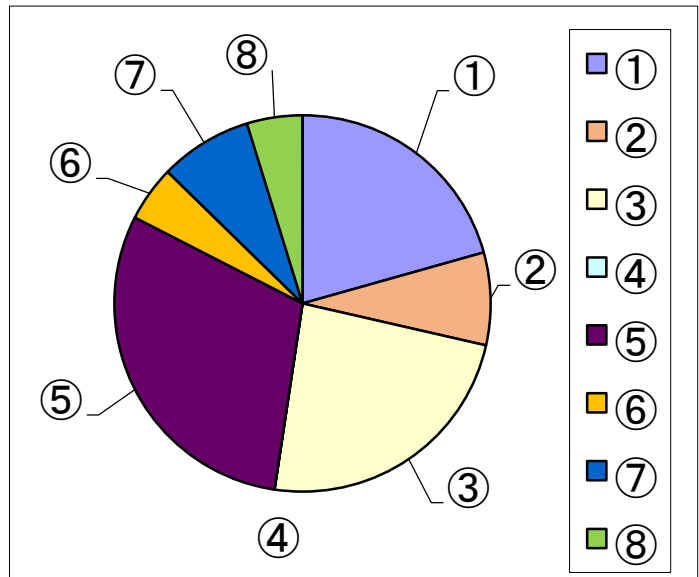
どのような方法で

番号	回答数
① HP	6
② メールマガジン	4
③ メール	39
④ 記事等	3
⑤ 直接聞いて	10
⑥ ポスター・チラシ	5
⑦ その他	1
計	68



2 貴方が所属する企業・団体等の主な分類を一つだけ○で囲んでください。

番号	回答数
① 通信関係事業	13
② 情報サービス業	5
③ 放送関係事業	15
④ 教育・研究機関	0
⑤ 官公庁・地方公共団体 (消防・防災)	19
⑥ 官公庁・地方公共団体 (その他)	3
⑦ その他の事業	5
⑧ 個人	3
計	63



3 講演・事例照会についてご意見・ご感想をお願いします。

(1) 講演1 「災害情報伝達手段の最新の動向」

総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課重要無線室  
重要無線係長 戸部 絢一郎

大変参考になった	24
参考になった	35
あまり参考にならなかった	3
全く参考にならなかった	0
興味がわく話だった	41
興味がわかない話だった	3

- 総務省で推進する方向性、補助金等の施策の内容が聞けて良かった。
- 60MHz帯はノイズが多いと思いますが(家庭用インバーター機器、ソーラー発電機)、ますます増加するノイズ対策が必要だと思えます。(送電線のリーク、特に海の近く)でもSQが開きません。室内での強電界が必要だと思えます。
- 少し話が詳細過ぎたと思えます。どんな問題点があってどうしていくべきか等アウトラインの概要的な話で良かった。
- 各自治体さんが、災害時の情報伝達手段について、様々な取り組みをされていることが参考になりました。
- 災害時におけるSNSの活用でキーワード検索機能でのデータ抽出するシステムに興味深かった。
- 最近の状況やこれからについて理解できた。
- 各市町村及び都道府県での取り組みが参考になる!!公衆無線LANの今後について参考になった。
- 総務省が防災情報にどう取り組んでいく方針なのか具体的に話して欲しかった。
- 住民への伝達が多様化されているのが参考になった。
- 戸別受信機の最新の動向が最も知りたい事項であった為、大変参考になった。
- 防災施策全般が理解できた。

(2) 事例紹介① 「倉吉市における住民への情報伝達の取り組み」

倉吉市総務部防災安全課 主事 赤坂 将太 氏

大変参考になった	22
参考になった	33
あまり参考にならなかった	5
全く参考にならなかった	0
興味がわく話だった	40
興味がわかない話だった	5

1. 伝達内容、運用に関し、非常に参考になりました。
2. 構築されたシステムが的確に機能していて感銘しました。
3. 10/21 の前震(?)、本震以前より数ヶ月、群発的に震度 3 程度の地震が頻発していたと記憶しているが、これらの経緯をふまえて被害、心の準備もできたのではないかと思います。
4. 最初に地震が発生した後に气象台に状況を確認して防災行政無線を使って市民に情報を広報した成果(?)は大きかったと思います。
5. 防災情報無線がまだ導入されていない頃だったらどうだっただろうと思いながら話を聞かせて頂きました。
6. 中部地震における防災無線の利用について、わかりやすく説明していただきました。
7. 伝達する情報内容は、簡潔で、とても良く思いました。
8. 情報伝達時の心構えについては、常に気にしながら行っていくことを再確認した。
9. 聴覚障害者のための文字放送機の設置についての取組みが良い!!震度 6 の前の地震 3 を受け、聞き取り、早めに広報する取組みは良い!!
10. 倉吉市の事例がわかった。情報伝達により市民が何を感じたのか教えて欲しかった。
11. 災害前に住民への注意喚起放送を行った事、日頃から防災対策を十分に行っている事がよく分かった。
12. 防災無線の現況や運用(災害時)について聞くことができ、大変参考になった。
13. 整備施設概要がもっと詳しく聞きたかった。
14. 防災無線の活用状況が理解できた。

(3) 事例紹介② 「防災先進都市をめざす福岡市の取り組み」

福岡市市民局防災・危機管理部防災・危機管理課 危機管理係長 松浦 裕樹 氏

大変参考になった	42
参考になった	18
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
興味がわく話だった	42
興味がわかない話だった	2

1. 被災後の対応は長期となり、いろいろな対応の取り組みと、今後の“あるべき姿”が参考となった。
2. 発災後の課題発生、解決に向けた対策が大変参考になりました。
3. H17の西方沖地震では、福岡市でも震度6が観測されたと思うが、約10年という短い間での大地震被災の記憶がどのように役だったのか、また機会があればお伺いしたいです。
4. 多くの人々が利用するSNS(FB, Line etc)を最大限活用できたのはすばらしいです。「防災アプリ」については、普段から使うようにしないといざという時に充分活用出来ないのでは？FB, Line だったから出来たのでは？提案は素晴らしいと思うのですが・・・。
5. 実際の経験に基づく素晴らしい事例紹介でした。日常からの規定整備や訓練等が先進なのでしょうか。山陰の市町村はぜひ福岡市の取り組みを学ぶべきだと思います。
6. 熊本地震支援におけるニーズの把握手法(SNS活用など)が参考になりました。
7. 支援物資の配送等とても参考になった。
8. 支援物資の受入体制等大変参考となった。
9. SNSの活用の仕方について大変参考になった。
10. 単独で支援するのでは無く、各全国の指定都市による担当区分、物資提供ポイント、SNSの活用などムダなく効率的な支援活動に興味があった。
11. 先進事例を聞いたが、どのように市民に伝えていったのか、詳細を知りたかった。
12. SNS活用で人員の有効活動出来る事が参考になった。
13. 自己完結型支援について、非常に興味深かった。今後、もし、災害による被害か、他市の支援を行う際に参考になると感じた。
14. 具体的な事例紹介が大変参考になった。
15. 先進的な幅広い取組みが参考になった。

(4) 事例紹介③ 「三セクによるWi-Fi環境の整備と防災利用」  
安来市総務部防災課 主事 松澤 彰典 氏

大変参考になった	17
参考になった	29
あまり参考にならなかった	13
全く参考にならなかった	1
興味がわく話だった	33
興味がわかない話だった	10

1. 情報の多様化に伴うWi-Fi整備の有効性を感じた。
2. 安来市にこのようなネットワークが出来て運用されている事は全く知りませんでした。
3. ハード整備の話はわかったが、運用等ソフト面の取り組みや準備についてお話を聞いてみたかった。
4. 安来市独自の取り組みは他市町村にも有効かも知れません。
5. ブロードバンド通信網を整備する事により、Wi-Fiを含めIoTが広まる実績について再認識できた。
6. 災害時でのWi-Fi情報伝達の内容が聞けて良かった。

(5) 事例紹介④ 「ケーブルテレビを活用した防災対策」  
大田市情報化推進アドバイザー 福田 卓夫 氏

大変参考になった	23
参考になった	29
あまり参考にならなかった	5
全く参考にならなかった	0
興味がわく話だった	36
興味がわかない話だった	4

1. 通常生活基盤の延長で活用することで情報入手が容易、発信への取組として課題を参考にしたい。
2. 防災無線、CATV、メール配信等複合的な対策を効率良く構築されており、参考になりました。
3. 社長自ら防災意識が高く、積極的に防災対策・設備整備を進めていることに羨ましく思います。
4. この様な自治体によるネットワークは山間部や比較的小さい自治体が発達していることが分かりました。米子市がいかに遅れているかわかりました。
5. ケーブルが切れたり停電したりという非常時にどう対応するか等と考えながら聞かせて頂きました。
6. 日頃使われているテレビを活用した事例として参考になりました。
7. 今回お話いただいた内容については、本市でも実施している内容であった。アパート等への告知端末の普及については、共通の課題である。
8. 松江市の取り組みと同じため、参考にはならなかった。
9. 情報元から直接、データを発信する仕組みがよい!! (情報の取組を自動化する事が重要)
10. 市が発信する情報の取り組みを自動化に興味がある。
11. 音声告知端末の実例について、大変参考になった。
12. 積極的な取組が参考になった。

4 機器展示について、ご意見・ご感想をお願いします。(複数回答可)

大変参考になった	8
参考になった	39
あまり参考にならなかった	6
全く参考にならなかった	1
本年度又は来年度に導入したい	0
予算措置が可能であれば導入を検討したい	7
導入しない	2

1. ICOM PoC トランシーバ IP501Hに興味がありました。良いアイデア商品(?)だと思います。ランニングコストはかかりますが万が一の時用としては家族単位でも準備したい。しかし、トラフィック不足も心配です。
2. 公共ブロードバンドなど、災害時に利用できる通信手段は多くあることがよくわかりました。
3. もう少し時間があれば良い。特に開催前に。

上記設問で「大変参考になった」又は「参考になった」と回答された方は、企業名を選択してください。(複数回答可)

(一財)移動無線センター中国センター	14
古野電気(株)	11
富士通(株)	19
(株)シーオーテック	10
東京テレメッセージ(株)	15
(株)NTTドコモ中国支社	16
(一社)全国陸上無線協会中国支部	14

4 これからの電波利用について、関心のあることや期待することをお書きください。

1. 電波利用する環境において、中山間地では森林保全が十分でなく、伝搬状況が以前に比べて悪くなっている。今後も悪化することが心配である。
2. 中山間地域では谷間の集落が多く、電波カバー率が低いため、無線での整備は費用がかさむ。有線と無線をうまく組み合わせた伝達手段の整備により、整備・コストの低減を図りたい。
3. 地域 BWA の展開について、現在検討しているが、採算性のある事業となるか不安が大きい。
4. つながる電波については関心がある。災害時にいかに状況をつかむかが大切であり、あたり前の NTT、携帯、防災無線など使用できない時の代替など関心がある。
5. スプリアス規格関係

5 今後、取り上げて欲しいテーマや講演者等について、ご自由にお書きください。

1. 目的外通信になりますが、災害時に、多分、アマチュア無線も活用されたと思います(日赤奉仕団 etc) その事例も pickup していただきたいです。特に VoIP を使った WiRES-X や D-star はどうだったのでしょうか？
2. コミュニティ FM の取組、行政との連携。
3. 防災行政無線の今後の動向など、専門職員が不足し補充していかない中、無資格でも使用できるシステムについて \*後の方に座っていた関係者の私語がせつかくのセミナーが残念な事になりました。耳障りで発表者に対して失礼です。
4. 防災行政無線関係、スプリアス規格の変更に伴う全国市町村の防災行政無線の更新等の動向